前金	部分払
有	一　回

令和４年度営教総補第４４号
津市立西橋内中学校長寿命化改修（第二期）工事

工事場所	津市　　東古河町　　地内
工　　期	令和６年１月３１日まで
工事概要	増築 　昇降機棟　鉄骨造４階建　延面積５６㎡ 改修 　（防水改修、外壁改修、建具改修、内外装改修、塗装改修、躯体改修） 外構 ※上記に係る建築工事等　一式

部長	参事	営繕課長	調整･建築営繕担当主幹 検算者	建築営繕担当 照査責任者	担当	設計者
		設備担当副参事	設備担当 検算者	設備担当 照査責任者	担当	設計者

名　　称	数　　量	単位	金　　額	備　　考
直接工事費				
建築	1	式		
電気設備	1	式		
機械設備	1	式		
昇降機設備	1	式		
計				
共通費				
共通仮設費	1	式		
現場管理費	1	式		
一般管理費等	1	式		
計				
工事価格	1	式		
消費税等相当額	1	式		
工事費	1	式		

名　　称	数　　量	単位	金　　額	備　　考
昇降機棟　増築	1	式		
普通特別教室棟　改修	1	式		
外構	1	式		
計				

昇降機棟　増築

名　称	数　量	単位	金　額	備　考
直接仮設	1	式		
土工	1	式		
地業	1	式		
鉄筋	1	式		
ｺﾝｸﾘｰﾄ	1	式		
型枠	1	式		
鉄骨	1	式		
既製ｺﾝｸﾘｰﾄ	1	式		
防水	1	式		
屋根及びとい	1	式		
金属	1	式		
左官	1	式		
塗装	1	式		
内装	1	式		
計				

昇降機棟　増築

科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
直接仮設		1	式		
計					
土工		1	式		
計					
地業	地業	1	式		
地業	杭地業	1	式		
計					
鉄筋	躯体	1	式		
計					
ｺﾝｸﾘｰﾄ	躯体	1	式		
計					
型枠	躯体	1	式		
計					
鉄骨	鋼材費	1	式		
鉄骨	製作費	1	式		
計					
既製ｺﾝｸﾘｰﾄ	外部	1	式		
既製ｺﾝｸﾘｰﾄ	内部	1	式		
計					
防水	外部	1	式		

昇降機棟　増築

科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
防水	内部	1	式		
計					
屋根及びとい	外部	1	式		
計					
金属	外部	1	式		
金属	内部	1	式		
計					
左官	外部	1	式		
左官	内部	1	式		
計					
塗装	内部	1	式		
計					
内装		1	式		
計					

昇降機棟　増築　直接仮設

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
遣方		1	式			別紙 00-0001
墨出し		1	式			別紙 00-0002
地足場		1	式			別紙 00-0003
外部足場		1	式			別紙 00-0004
内部足場		1	式			別紙 00-0005
垂直養生		1	式			別紙 00-0006
水平養生		1	式			別紙 00-0007
養生		1	式			別紙 00-0008
整理清掃後片付け		1	式			別紙 00-0009
計						

昇降機棟　増築　土工

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
根切り	小規模土工 -	48.7	m3			
床付け	つぼ,布掘り	19.5	㎡			
埋戻し(B種)	小規模土工 発生土	33.7	m3			
盛土(B種)	発生土	0.5	m3			
残土処分	運搬費共	14.6	m3			
杭間ざらい	鋼管杭 φ267.4	4	本			
土工機械運搬		1	式			
計						

昇降機棟　増築　地業　地業

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
砂利地業	再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ	1.7	m3			
床下防湿層敷き	ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝﾌｨﾙﾑ 厚0.15	3.8	㎡			
土間下断熱材敷き	2種b 厚さ25㎜	3.8	㎡			
計						

昇降機棟　増築　地業　杭地業

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
先端羽根付鋼管杭	上杭:φ267.4 t=9.3 L=5m 下・中杭：φ267.4 t=8.0 （6m+6m+5m） L=22m	2	組			
先端羽根付鋼管杭	上杭:φ267.4 t=8.0 L=5m 下・中杭：φ267.4 t=8.0 （6m+6m+5m） L=22m	2	組			
杭打工事費	機械式継手、副資材費、 重機・杭材運搬費、機械損料、 施工費、消耗品費共	1	式			
杭頭補強	6-D22 4か所 溶接共	1	式			
計						

昇降機棟　増築　鉄筋　躯体

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
異形棒鋼	SD295　D10　少量	0.3	t			
異形棒鋼	SD295　D13　少量	0.5	t			
異形棒鋼	SD295　D16　少量	0.1	t			
異形棒鋼	SD345　D19　少量	0.3	t			
異形棒鋼	SD345　D22　少量	0.3	t			
溶接金網敷	径6.0 150×150	16.8	㎡			
鉄筋加工組立費		1	式			
鉄筋運搬費		1	式			
ｽｸﾗｯﾌﾟ控除		1	式			
計						

昇降機棟　増築　ｺﾝｸﾘｰﾄ　躯体

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
捨てｺﾝｸﾘｰﾄ	Fc18　S15	0.6	m3			
基礎ｺﾝｸﾘｰﾄ	Fc24+S　S18	9	m3			
土間ｺﾝｸﾘｰﾄ	Fc21　S18	1	m3			
ﾃﾞｯｷｺﾝｸﾘｰﾄ	Fc21+S　S18	2.1	m3			
ｺﾝｸﾘｰﾄ打設手間	圧送費共	1	式			別紙 00-0010
計						

昇降機棟　増築　型枠　躯体

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
普通合板型枠	基礎部	41.4	㎡			
普通合板型枠	地上軸部	14.3	㎡			
型枠運搬費		1	式			
止水板	塩ビ製　200 x 6程度	11	m			
計						

昇降機棟　増築　鉄骨　鋼材費

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
角形鋼管	BCR295 □-250 x 250 x 12	3.6	t			
角形鋼管	BCR295 □-250 x 250 x 9	1	t			
H形鋼	SN400B H-350 x 175 x 7 x 11	0.4	t			
H形鋼	SN400B H-340 x 250 x 9 x 14	0.4	t			
H形鋼	SN400B H-300 x 150 x 6.5 x 9	0.4	t			
H形鋼	SN400B H-294 x 200 x 8 x 12	0.9	t			
H形鋼	SN400B H-250 x 125 x 6 x 9	0.1	t			
H形鋼	SN400B H-194 x 150 x 6 x 9	0.3	t			
H形鋼	SS400 H-200 x 100 x 5.5 x 8	0.5	t			
鋼材	SS400 CT-300 x 150 x 12 x 12	0.1	t			
等辺山形鋼	SS400 L-100 x 100 x 7	0.1	t			
等辺山形鋼	SS400 L-65 x 65 x 6	0.1	t			
鋼板	SN490C PL-36	0.2	t			
鋼板	SN490C PL-25	0.1	t			
鋼板	SN490C PL-19	0.3	t			
鋼板	SN490C PL-16	0.1	t			
鋼板	SN490C PL-9	0.1	t			
鋼板	SN400B PL-12	0.3	t			
鋼板	SN400B PL-9	0.4	t			
鋼板	SN400B PL-6	0.1	t			

昇降機棟　増築　鉄骨　鋼材費

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
鋼板	SS400 PL-12	0.3	t			
鋼板	SS400 PL-6	0.1	t			
高力ﾎﾞﾙﾄ	S10T　M22-75	100	組			
高力ﾎﾞﾙﾄ	S10T　M20-65	200	組			
高力ﾎﾞﾙﾄ	S10T　M20-60	92	組			
高力ﾎﾞﾙﾄ	S10T　M20-55	50	組			
高力ﾎﾞﾙﾄ	S10T　M20-50	33	組			
高力ﾎﾞﾙﾄ	S10T　M16-50	266	組			
高力ﾎﾞﾙﾄ	S10T　M16-45	83	組			
高力ﾎﾞﾙﾄ	S10T　M16-35	37	組			
ﾌﾞﾚｰｽ	SS400　M16 ﾀｰﾝﾊﾞｯｸﾙ、羽子板共	1	式			
ﾃﾞｯｷﾌﾟﾚｰﾄ	H=50、t=1.2 裏面ﾒｯｷ、ｴﾝﾄﾞｸﾛｰｽﾞ加工共	0.2	t			
流れ止めﾌﾟﾚｰﾄ	PL-1.6　H130	33.7	m			
ｽｸﾗｯﾌﾟ控除		1	式			
計						

昇降機棟　増築　鉄骨　製作費

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
工場加工組立費	現場実測、工作図、社内検査 溶接共	1	式			
現場組立・建方費	現場溶接、 高力ﾎﾞﾙﾄ締付共	1	式			
鉄骨運搬費	場内小運搬共	1	式			
錆止め塗装	JIS K5674 1種 工場1回、現場1回	152	㎡			
ﾃﾞｯｷﾌﾟﾚｰﾄ敷込費	焼き抜き栓溶接	16.2	㎡			
露出型弾性固定柱脚	25-12V ﾍﾞｰｽﾌﾟﾚｰﾄ、ｱﾝｶｰﾎﾞﾙﾄ、ﾌﾚｰﾑ 無収縮ﾓﾙﾀﾙ、型枠、施工費共	4	か所			
柱・梁耐火被覆	柱・梁　1時間耐火t=25 半乾式ﾛｯｸｳｰﾙ吹付	114	㎡			
超音波探傷試験	第三者機関	1	式			
計						

昇降機棟　増築　既製ｺﾝｸﾘｰﾄ　外部

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
ALCﾊﾟﾈﾙ	屋根　ﾌﾗｯﾄﾊﾟﾈﾙt100 取付工法F種 取付金物、副資材（耐火材含む） ｼｰﾙ、設置費共	9.1	㎡			
ALCﾊﾟﾈﾙ	外壁　ﾌﾗｯﾄﾊﾟﾈﾙt125 取付工法A種 取付金物、副資材（耐火材含む） ｼｰﾙ、設置費共	165	㎡			
定規ｱﾝｸﾞﾙ	SS400 L-75×75×6	0.3	t			
土台ｱﾝｸﾞﾙ	SS400 L-75×75×6	0.1	t			
屋根ﾊﾟﾈﾙ嵩上材	SS400 C-100×50×20×3.2	0.1	t			
ｽｸﾗｯﾌﾟ控除		1	式			
計						

昇降機棟　増築　既製ｺﾝｸﾘｰﾄ　内部

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
ALCﾊﾟﾈﾙ	内壁　ﾌﾗｯﾄﾊﾟﾈﾙt125 取付工法C種 取付金物、副資材（耐火材含む） ｼｰﾙ、設置費共	29	m²			
定規ｱﾝｸﾞﾙ	SS400 L-75×75×6	0.1	t			
土台ｱﾝｸﾞﾙ	SS400 L-75×75×6	0.1	t			
開口補強ｱﾝｸﾞﾙ	SS400 L-65×65×6	0.2	t			
ｽｸﾗｯﾌﾟ控除		1	式			
ﾛｯｸｳｰﾙ充填	防火区画部	11.5	m			
計						

昇降機棟　増築　防水　外部

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
合成高分子系 ﾙｰﾌｨﾝｸﾞｼｰﾄ防水	塩化ﾋﾞﾆﾙ樹脂　t=1.5 S-F2　ALC下地	10.7	㎡			
合成高分子系 ﾙｰﾌｨﾝｸﾞｼｰﾄ防水	塩化ﾋﾞﾆﾙ樹脂　t=1.5 S-F2　RC下地	4.5	㎡			
防水押えｱﾝｸﾞﾙ	ｱﾙﾐ製　L-30	0.3	m			
入隅部固定金物	塩ﾋﾞ被覆鋼板	17	m			
ﾙｰﾌﾄﾞﾚﾝ	鋳鉄製　ｼｰﾄ防水用　径100用	1	か所			
ｼｰﾘﾝｸﾞ	一般部 変成ｼﾘｺｰﾝ系(MS-2) 10×10	64.4	m			
計						

昇降機棟　増築　防水　内部

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
ｹｲ酸質系塗布防水	ﾋﾟｯﾄ	17.4	㎡			
計						

昇降機棟　増築　屋根及びとい　外部

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
硬質ﾎﾟﾘ塩化 ﾋﾞﾆﾙ管とい(ｶﾗｰ)	径100　ｴﾙﾎﾞ含む SUS製掴み金物@900共	14.1	m			
集水器	塩ﾋﾞｶﾗｰ　250×300	1	か所			
計						

昇降機棟　増築　金属　外部

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
ｱﾙﾐ笠木	W=175　t=1.4　ｶﾗｰ 直線	10.2	m			
ｱﾙﾐ笠木	W=175　t=1.4　ｶﾗｰ ｺｰﾅｰ	2	か所			
EXP.J 屋根－屋根	ｽﾃﾝﾚｽ製 耐火帯(1時間耐火) ﾊﾟﾗﾍﾟｯﾄ下地共	3.2	m			
EXP.J 屋根－屋根	ｽﾃﾝﾚｽ製 可動式小口ﾌﾀ	2	か所			
EXP.J 外壁－外壁	ｽﾃﾝﾚｽ製 耐火帯共(1時間耐火)	30.1	m			
計						

昇降機棟　増築　金属　内部

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
軽量鉄骨天井下地	19形(屋内) ふところ1.5m未満 下地張りなし @300 ｲﾝｻｰﾄ含む	16.5	㎡			
軽量鉄骨壁下地	25形 下地張りなし @225	7.1	㎡			
軽量鉄骨壁下地	65形 下地張りなし @300	42.5	㎡			
軽量鉄骨天井 開口部補強	ﾎﾞｰﾄﾞ等切込み共	1	式			別紙 00-0011
天井点検口	一般ﾀｲﾌﾟ ｱﾙﾐ製 内外枠共額縁 600角	1	か所			
EXP.J 天井－天井	ｱﾙﾐ製	10.9	m			
EXP.J 内壁－内壁	ｱﾙﾐ製	20	m			
EXP.J 床－床	ｽﾃﾝﾚｽ製	2.7	m			
EXP.J 床－床	ｽﾃﾝﾚｽ製 耐火帯(1時間耐火)共	8.2	m			
計						

昇降機棟　増築　左官　外部

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
複層塗材 E	凹凸模様 吹付け　水系ﾌｯｿ つやあり 下塗1回･主材塗2回･ 上塗2回 下地調整（C-1）含む	165	㎡			
幅木ﾓﾙﾀﾙ塗り	金ごて	11.8	m			
屋根ｺﾝｸﾘｰﾄ直均し仕上げ	金ごて 直均し仕上げ	1.1	㎡			
屋根水勾配 ﾓﾙﾀﾙ塗り		1.1	㎡			
計						

昇降機棟　増築　左官　内部

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
床ｺﾝｸﾘｰﾄ直均し仕上げ	金ごて 直均し仕上げ	18.5	㎡			
基礎天端ｺﾝｸﾘｰﾄ直均し仕上げ	金ごて	11	m			
床ﾓﾙﾀﾙ塗り	金ごて ﾋﾞﾆﾙ系床材下地	17.3	㎡			
ﾋﾟｯﾄﾓﾙﾀﾙ	厚さ20	17.4	㎡			
計						

昇降機棟　増築　塗装　内部

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
ＥＰ塗り	ﾎﾞｰﾄﾞ面　工程B種(一般) 素地B種	50	㎡			
計						

昇降機棟　増築　内装

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ	ﾏｰﾌﾞﾙ 厚さ2.5 複層ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄFS 一般床 熱溶接工法	17.3	㎡			
ﾋﾞﾆﾙ幅木	高さ100	19.5	m			
壁　強化せっこう ﾎﾞｰﾄﾞ張り(GB-F)	厚 12.5 鋼製､木､ﾎﾞｰﾄﾞ下地 継目処理	50	㎡			
天井　化粧 せっこうﾎﾞｰﾄﾞ 張り(GB-D)	厚 9.5　準不燃 ﾄﾗﾊﾞｰﾁﾝ 突付け	16.5	㎡			
天井廻縁	塩化ﾋﾞﾆﾙ製	22.6	m			
計						

普通特別教室棟　改修

名　称	数　量	単位	金　額	備　考
直接仮設	1	式		
防水改修	1	式		
外壁改修	1	式		
建具改修	1	式		
内外装改修	1	式		
塗装改修	1	式		
躯体改修	1	式		
発生材処理	1	式		
計				

普通特別教室棟　改修

科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
直接仮設		1	式		
計					
防水改修	改修	1	式		
計					
外壁改修	改修	1	式		
計					
建具改修	撤去	1	式		
建具改修	改修	1	式		
計					
内外装改修	撤去	1	式		
内外装改修	改修	1	式		
計					
塗装改修	改修	1	式		
計					
躯体改修	撤去	1	式		
躯体改修	改修	1	式		
計					
発生材処理		1	式		
計					

普通特別教室棟　改修　直接仮設

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
墨出し		1	式			別紙 00-0012
内部足場		1	式			別紙 00-0013
養生		1	式			別紙 00-0014
整理清掃後片付け		1	式			別紙 00-0015
仮設間仕切		1	式			別紙 00-0016
計						

普通特別教室棟　改修　防水改修　改修

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
ｼｰﾘﾝｸﾞ	一般部 ﾎﾟﾘｳﾚﾀﾝ系(PU-2) 15×10	13.6	m			
ｼｰﾘﾝｸﾞ	一般部 変成ｼﾘｺｰﾝ系(MS-2) 15×10	9.2	m			
計						

普通特別教室棟　改修　外壁改修　改修

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
複層塗材 E	凹凸模様 吹付け　水系ﾌｯｿ つやあり 下塗1回･主材塗2回･ 上塗2回 下地調整（C-1）含む	8.5	㎡			
計						

普通特別教室棟　改修　建具改修　撤去

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
ｶｯﾀｰ入れ	ｺﾝｸﾘｰﾄ面 厚さ20～30mm	69.7	m			
建具周囲はつり	RC 15cm 集積共	37.6	m			
ｱﾙﾐ製建具撤去		1	式			別紙 00-0017
ｶﾞﾗｽ撤去	集積共	18.5	㎡			
計						

普通特別教室棟　改修　建具改修　改修

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
＜ｱﾙﾐ製建具＞						
方立取合い金物	ｱﾙﾐ曲物　H=1,100	8	か所			
運搬、取付け		1	式			
計						

普通特別教室棟　改修　内外装改修　撤去

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
ｱﾙﾐ笠木撤去	集積共	3	m			
ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ撤去	石綿含有 集積共	4	㎡			
天井下地撤去	集積共	9.1	㎡			
天井合板･ﾎﾞｰﾄﾞ撤去	一重張り 一般 天井点検口、集積共	9.1	㎡			
計						

普通特別教室棟　改修　内外装改修　改修

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
（外部）						
＜左官＞						
打放し面補修	B 種 ｺｰﾝ処理　部分目違いばらい	8.5	㎡			
＜ﾕﾆｯﾄ及びその他＞						
避難器具標識	降下位置	6	か所			
（内部）						
＜金属＞						
軽量鉄骨天井下地	19形(屋内) ふところ1.5m未満 下地張りなし @225 ｲﾝｻｰﾄ別途	9.1	㎡			
軽量鉄骨天井 開口部補強	ﾎﾞｰﾄﾞ等切込み共	1	式			別紙 00-0018
天井点検口	一般ﾀｲﾌﾟ ｱﾙﾐ製 内外枠共額縁 600角	3	か所			
垂れ壁 押えｶﾊﾞｰ	ｱﾙﾐ製　t=1.0 H=200 D=200	11	m			
＜左官＞						
床ﾓﾙﾀﾙ塗り	金ごて 金物下地	1.7	㎡			
幅木ﾓﾙﾀﾙ塗り	金ごて 出幅木　高さ100	0.6	m			
垂れ壁ﾓﾙﾀﾙ塗り	金ごて 厚20	4.4	㎡			
打放し面補修	B 種 ｺｰﾝ処理　部分目違いばらい	8.5	㎡			
＜内装＞						
ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ	半硬質 厚さ2.0 ｺﾝﾎﾟｼﾞｼｮﾝﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙKT 一般床	6.4	㎡			
天井　化粧 せっこうﾎﾞｰﾄﾞ 張り(GB-D)	厚 9.5　準不燃 ﾄﾗﾊﾞｰﾁﾝ 突付け	9.1	㎡			
天井廻縁	塩化ﾋﾞﾆﾙ製	21.6	m			

普通特別教室棟　改修　内外装改修　改修

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
天井　化粧 せっこうﾎﾞｰﾄﾞ 張り(GB-D) 一時撤去再取付	厚 9.5	18.2	㎡			
＜ﾕﾆｯﾄ及びその他＞						
救助袋移設	3箇所 ｱﾝｶｰﾎﾞﾙﾄ、金物、消防申請費共	1	式			
計						

普通特別教室棟　改修　塗装改修　改修

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
ＥＰ塗り	ﾓﾙﾀﾙ面　工程B種(一般) 素地B種	15.6	㎡			
計						

普通特別教室棟　改修　躯体改修　撤去

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
ｶｯﾀｰ入れ	ｺﾝｸﾘｰﾄ面 厚さ20～30mm	42.3	m			
ｺﾝｸﾘｰﾄ撤去	壁 2.3m3 ﾊﾟﾗﾍﾟｯﾄ立下り 0.2m3 土間 0.9m3程度 鉄筋切断共 ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾚｰｶ 集積共	3.4	m3			
計						

普通特別教室棟　改修　躯体改修　改修

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
＜鉄筋＞						
異形棒鋼	SD295　D10　少量	0.1	t			
鉄筋加工組立費		1	式			
鉄筋運搬費		1	式			
差筋ｱﾝｶｰ	D10　下向き	36	本			
差筋ｱﾝｶｰ	D10　横向き	6	本			
差筋ｱﾝｶｰ	D10　上向き	36	本			
＜ｺﾝｸﾘｰﾄ＞						
躯体ｺﾝｸﾘｰﾄ	Fc24+S　S18	1.4	m3			
ｺﾝｸﾘｰﾄ打設手間		1	式			別紙 00-0019
無収縮ﾓﾙﾀﾙ注入	試験費共	0.2	m3			
＜型枠＞						
打放合板型枠	B種　地上軸部	16.8	㎡			
無収縮ﾓﾙﾀﾙ用型枠	両面木製　ｼｰﾙ共	12.2	m			
型枠目地棒	打継目地 幅15 ×深さ10程度	13.8	m			
型枠運搬費		1	式			別紙 00-0020
計						

普通特別教室棟　改修　　発生材処理

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
発生材運搬費	積込共(設備撤去分含む)	1	式			別紙 00-0021
発生材処分	処分費(設備撤去分含む)	1	式			別紙 00-0022
計						

外構

名　　称	数　　量	単位	金　　額	備　　考
外構	1	式		
計				

外構

科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
外構	撤去	1	式		
外構	改修	1	式		
計					

外構		外構			撤去	
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
ｶｯﾀｰ入れ	ｺﾝｸﾘｰﾄ面 厚さ20～30mm	11.2	m			
土間ｺﾝｸﾘｰﾄ撤去	無筋　ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾚｰｶ 集積共	1.3	m3			
計						

外構	外構			改修		
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
<渡り廊下 土間復旧>						
砂利地業	再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ	8.1	m3			
異形棒鋼	SD295　D10　D13 0.1ｔ程度 加工組立、運搬費共	1	式			
溶接金網敷	径6.0 150×150	70.5	㎡			
土間ｺﾝｸﾘｰﾄ	Fc21　S18	8.5	m3			
立上りｺﾝｸﾘｰﾄ	Fc21　S18	0.1	m3			
ｺﾝｸﾘｰﾄ打設手間		1	式			別紙 00-0023
普通合板型枠	0.2㎡程度 運搬費共	1	式			
床ｺﾝｸﾘｰﾄ直均し 仕上げ	金ごて 直均し仕上げ	70.5	㎡			
立上りﾓﾙﾀﾙ塗り	金ごて	1	m			
U形側溝 一時撤去再取付	240　L=1,800程度 ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ共	1	式			
U形側溝	240　L=600程度 ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ（歩道用細目）共	1	式			
計						

名　　称	数　　量	単位	金　　額	備　　考
昇降機棟　増築	1	式		
普通特別教室棟　改修	1	式		
外構	1	式		
計				

昇降機棟　増築

名　称	数　量	単位	金　額	備　考
動力設備	1	式		
電灯設備	1	式		
構内交換設備	1	式		
拡声設備	1	式		
誘導支援設備	1	式		
火災報知設備	1	式		
計				

昇降機棟　増築

科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
動力設備	動力幹線	1	式		
計					
電灯設備	電灯分岐	1	式		
電灯設備	コンセント分岐	1	式		
計					
構内交換設備		1	式		
計					
拡声設備		1	式		
計					
誘導支援設備	インターホン	1	式		
計					
火災報知設備	自動火災報知	1	式		
計					

昇降機棟　増築　動力設備　動力幹線

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
耐衝撃性 硬質ﾋﾞﾆﾙ管(HIVE)	露出配管　42mm	83	m			
波付硬質合成 樹脂管(FEP)	(40)	20	m			
金属製 可とう電線管	ﾋﾞﾆﾙ被覆・防水	1	式			別紙 00-0024
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ	300×300×200　SUS WP	7	個			
異種管接続材	FEP40	1	式			別紙 00-0025
600V CVTｹｰﾌﾞﾙ	14mm2 管内	84	m			
600V CVTｹｰﾌﾞﾙ	14mm2 FEP内(PF･CD)	20	m			
600Vﾋﾞﾆﾙ絶縁電線 (IV)	3.5mm2	84	m			
600Vﾋﾞﾆﾙ絶縁電線 (IV)(PF管内)	3.5mm2	20	m			
動力盤	P-A-1	1	面			
埋設標識ｼｰﾄ	2倍長(W)150	20	m			
堀方埋戻し費		1	式			別紙 00-0026
計						

昇降機棟　増築　電灯設備　電灯分岐

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
合成樹脂製可とう電線管（PF単層）	隠ぺい・埋込配管 28mm	14	m			
ﾎﾞｯｸｽ類		1	式			
600Vﾋﾞﾆﾙ絶縁ﾋﾞﾆﾙｼｰｽｹｰﾌﾞﾙ平形(VVF)	1.6mm- 2C ﾋﾟｯﾄ・天井	33	m			
600Vﾋﾞﾆﾙ絶縁ﾋﾞﾆﾙｼｰｽｹｰﾌﾞﾙ平形(VVF)	1.6mm- 2C FEP内(PF･CD)	12	m			
600Vﾋﾞﾆﾙ絶縁ﾋﾞﾆﾙｼｰｽｹｰﾌﾞﾙ平形(VVF)	1.6mm- 3C ﾋﾟｯﾄ・天井	20	m			
600Vﾋﾞﾆﾙ絶縁ﾋﾞﾆﾙｼｰｽｹｰﾌﾞﾙ平形(VVF)	2.0mm- 3C ﾋﾟｯﾄ・天井	17	m			
600Vﾋﾞﾆﾙ絶縁ﾋﾞﾆﾙｼｰｽｹｰﾌﾞﾙ平形(VVF)	2.0mm- 3C FEP内(PF･CD)	10	m			
ﾀﾝﾌﾞﾗｽｲｯﾁ(金属ﾌﾟﾚｰﾄ付)	4W 15A ×1　ﾈｰﾑ付 -　-	4	個			
LED照明器具	A	4	個			
既設分電盤改造	L-1 MCCB2P50/20Ax1 増設	1	式			別紙 00-0027
取り外し再取付費		1	式			別紙 00-0028
防火区画貫通処理		1	式			別紙 00-0029
壁貫通処理		1	式			別紙 00-0030
計						

昇降機棟　増築　電灯設備　コンセント分岐

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
合成樹脂製可とう電線管（PF単層）	隠ぺい・埋込配管 28mm	7	m			
1種金属線ぴ(MM1)	B型(40.4mm)	2	m			
1種金属線ぴ(MM1)付属品	ｺｰﾅｰﾎﾞｯｸｽ、ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	1	式			別紙 00-0031
ﾎﾞｯｸｽ類		1	式			
600Vﾋﾞﾆﾙ絶縁ﾋﾞﾆﾙｼｰｽｹｰﾌﾞﾙ平形(VVF)	2.0mm- 3C ﾋﾟｯﾄ・天井	11	m			
600Vﾋﾞﾆﾙ絶縁ﾋﾞﾆﾙｼｰｽｹｰﾌﾞﾙ平形(VVF)	2.0mm- 3C FEP内(PF･CD)	7	m			
600Vﾋﾞﾆﾙ絶縁ﾋﾞﾆﾙｼｰｽｹｰﾌﾞﾙ平形(VVF)	2.0mm- 3C 管内	2	m			
ｺﾝｾﾝﾄ(金属ﾌﾟﾚｰﾄ付)	連用形2P15A×2 (接地極×2 接地端子×1付 一体形) 125V	1	個			
既設分電盤改造	L-1 MCCB2P50/20Ax1 増設	1	式			別紙 00-0032
計						

昇降機棟　増築　構内交換設備

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
合成樹脂製可とう電線管（PF単層）	隠ぺい・埋込配管 16mm	11	m			
1種金属線ぴ(MM1)	A型(25.4mm)	3	m			
1種金属線ぴ(MM1)付属品	ｺｰﾅｰﾎﾞｯｸｽ	1	式			別紙 00-0033
ﾒﾀﾙﾜｲﾌﾟﾛ		5	m			
TIVFｹｰﾌﾞﾙ	0.65mm-2C ﾋﾟｯﾄ・天井	59	m			
TIVFｹｰﾌﾞﾙ	0.65mm-2C FEP内(PF･CD)	21	m			
TIVFｹｰﾌﾞﾙ	0.65mm-2C 管内	16	m			
防火区画貫通処理		1	式			別紙 00-0034
壁貫通処理		1	式			別紙 00-0035
計						

昇降機棟　増築　拡声設備

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
合成樹脂製可とう電線管（PF単層）	隠ぺい・埋込配管 16mm	11	m			
1種金属線ぴ(MM1)	A型(25.4mm)	2	m			
1種金属線ぴ(MM1)付属品	ｺｰﾅｰﾎﾞｯｸｽ	1	式			別紙 00-0036
HPｹｰﾌﾞﾙ	1.2 mm-　3C ﾋﾟｯﾄ・天井	65	m			
HPｹｰﾌﾞﾙ	1.2 mm-　3C 管内	2	m			
HPｹｰﾌﾞﾙ	1.2 mm-　3C FEP内(PF･CD)	11	m			
防火区画貫通処理		1	式			別紙 00-0037
計						

昇降機棟　増築　誘導支援設備　インターホン

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
合成樹脂製可とう電線管（PF単層）	隠ぺい・埋込配管 16mm	11	m			
1種金属線ぴ(MM1)	B型(40.4mm)	3	m			
1種金属線ぴ(MM1)付属品	ｺｰﾅｰﾎﾞｯｸｽ	1	式			別紙 00-0038
FCPEVｹｰﾌﾞﾙ	0.9 mm-　5P ﾋﾟｯﾄ・天井	28	m			
FCPEVｹｰﾌﾞﾙ	0.9 mm-　5P 管内	3	m			
FCPEVｹｰﾌﾞﾙ	0.9 mm-　5P FEP内(PF･CD)	11	m			
防火区画貫通処理		1	式			別紙 00-0039
計						

昇降機棟　増築　火災報知設備　自動火災報知

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
ねじなし電線管(E)	露出配管(塗装有) 19mm	6	m			
合成樹脂製可とう電線管 (PF単層)	隠ぺい・埋込配管 16mm	19	m			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ	300×300×200　SUS WP	2	個			
AEｹｰﾌﾞﾙ	1.2 mm-　4C ﾋﾟｯﾄ・天井	23	m			
AEｹｰﾌﾞﾙ	1.2 mm-　4C 管内	3	m			
AEｹｰﾌﾞﾙ	1.2 mm-　4C FEP内(PF･CD)	12	m			
HPｹｰﾌﾞﾙ	1.2 mm-　2C ﾋﾟｯﾄ・天井	30	m			
HPｹｰﾌﾞﾙ	1.2 mm-　2C 管内	3	m			
HPｹｰﾌﾞﾙ	1.2 mm-　2C FEP内(PF･CD)	7	m			
光電式煙感知器	2種 蓄積型　露出	1	個			
感知器収納函	点検扉付き	1	組			
消防立会検査費	申請含む	1	式			
防火区画貫通処理		1	式			別紙 00-0040
壁貫通処理		1	式			別紙 00-0041
計						

普通特別教室棟　改修

名　称	数　量	単位	金　額	備　考
電灯設備	1	式		
計				

普通特別教室棟　改修

科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
電灯設備	電灯分岐(誘導灯)	1	式		
計					

普通特別教室棟　改修　電灯設備　電灯分岐(誘導灯)

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
1種金属線ぴ(MM1)	A型(25.4mm)	153	m			
1種金属線ぴ(MM1)付属品	ｺｰﾅｰﾎﾞｯｸｽ、ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	1	式			別紙 00-0042
600Vﾋﾞﾆﾙ絶縁ﾋﾞﾆﾙｼｰｽｹｰﾌﾞﾙ平形(VVF)	2.0mm- 3C ﾋﾟｯﾄ・天井	633	m			
600Vﾋﾞﾆﾙ絶縁ﾋﾞﾆﾙｼｰｽｹｰﾌﾞﾙ平形(VVF)	2.0mm- 3C 管内	153	m			
誘導灯	SH1-FSF 20 -　- BL	30	個			
誘導灯	SH1-FSF 21 -　- BL	3	個			
誘導灯	ST1-FSF 23 -　- BL	9	個			
LED階段通路誘導灯	電池内蔵型　人感ｾﾝｻｰ付	12	個			
既設分電盤改造	L-1 MCCB2P50/20Ax1 増設	1	式			別紙 00-0043
既設分電盤改造	L-2 MCCB2P50/20Ax1 増設	1	式			別紙 00-0044
既設分電盤改造	L-3 MCCB2P50/20Ax1 増設	1	式			別紙 00-0045
既設分電盤改造	L-4 MCCB2P50/20Ax1 増設	1	式			別紙 00-0046
防火区画貫通処理		1	式			別紙 00-0047
計						

外構

名　　称	数　　量	単位	金　　額	備　　考
構内配電線路	1	式		
計				

外構

科　目　名　称	中　科　目　名　称	数　量	単位	金　　額	備　　考
構内配電線路		1	式		
計					

外構	構内配電線路					
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
耐衝撃性 硬質ﾋﾞﾆﾙ管(HIVE)	露出配管　36mm	8	m			
耐衝撃性 硬質ﾋﾞﾆﾙ管(HIVE)	露出配管　54mm	8	m			
波付硬質合成 樹脂管(FEP)	(30)	23	m			
波付硬質合成 樹脂管(FEP)	(50)	117	m			
波付硬質合成 樹脂管(FEP)	(80)	50	m			
波付硬質合成 樹脂管(FEP)	(100)	101	m			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ	300 x 300 x 200　SUS　WP	2	個			
配管接続材		1	式			別紙 00-0048
異種管接続材	FEP30、FEP50	1	式			別紙 00-0049
600V CVTｹｰﾌﾞﾙ	22mm2 FEP内(PF･CD)	43	m			
600V CVTｹｰﾌﾞﾙ	38mm2 FEP内(PF･CD)	50	m			
600V CVTｹｰﾌﾞﾙ	150mm2 FEP内(PF･CD)	101	m			
FP-Cｹｰﾌﾞﾙ	60mm2-　3C FEP内(PF･CD)	50	m			
CVVｹｰﾌﾞﾙ	2mm2-　3C 管内	8	m			
CVVｹｰﾌﾞﾙ	2mm2-　3C FEP内(PF･CD)	23	m			
CVVｹｰﾌﾞﾙ	2mm2-　5C 管内	16	m			
CVVｹｰﾌﾞﾙ	2mm2-　5C FEP内(PF･CD)	47	m			
CVVｹｰﾌﾞﾙ	2mm2- 15C 管内	8	m			
CVVｹｰﾌﾞﾙ	2mm2- 15C FEP内(PF･CD)	23	m			
埋設標識ｼｰﾄ	2倍長(W)150	113	m			

外構　構内配電線路

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
地中埋設標	ｺﾝｸﾘｰﾄ製	6	個			
ﾊﾝﾄﾞﾎｰﾙ	R8K-60 900×900×1200 ﾀﾗｯﾌﾟ付	1	基			
既設ﾊﾝﾄﾞﾎｰﾙｺｱ抜き		1	式			別紙 00-0050
堀方埋戻し費		1	式			別紙 00-0051
撤去費		1	式			別紙 00-0052
計						

名　　称	数　　量	単位	金　　額	備　　考
外構	1	式		
計				

外構

名　　称	数　　量	単位	金　　額	備　　考
排水設備	1	式		
消火設備	1	式		
計				

外構

科　目　名　称	中　科　目　名　称	数　量	単位	金　　額	備　　考
排水設備		1	式		
計					
消火設備		1	式		
計					

外構　排水設備

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
A.ｺﾝｸﾘｰﾄ製汚水桝	SC-4　1730H　MHB形　600φ	1	組			
B.ｺﾝｸﾘｰﾄ製汚水桝	SC-4　1750H　MHB形　600φ	1	組			
C.ｺﾝｸﾘｰﾄ製汚水桝	SC-4　1890H　MHB形　600φ	1	組			
排水・硬質ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾆﾙ管(VP)	地中配管　100A	2	m			
排水・硬質ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾆﾙ管(VU)	地中配管 200A	11	m			
掘方埋戻し		1	式			別紙 00-0053
山留工事	たて込み簡易土留め工法	1	式			
既設配管切断接続費		1	式			別紙 00-0054
既設桝接続費		1	式			別紙 00-0055
既設撤去費		1	式			別紙 00-0056
計						

外構　消火設備

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
消火・塩ﾋﾞ被覆鋼管(SGP-VS)	ねじ接合 地中配管 50A	18	m			
消火・配管用炭素鋼鋼管(白)	ねじ接合 屋内一般 50A	1	m			
保温工事		1	式			別紙 00-0057
掘方埋戻し		1	式			別紙 00-0058
埋設標示		1	式			別紙 00-0059
既設配管切断接続費		1	式			別紙 00-0060
既設撤去費		1	式			別紙 00-0061
計						

名　　称	数　　量	単位	金　　額	備　　考
昇降機棟	1	式		
計				

昇降機棟

名　　称	数　　量	単位	金　　額	備　　考
昇降機設備	1	式		
計				

昇降機棟

科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
昇降機設備		1	式		
計					

昇降機棟　　昇降機設備

名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
昇降機	用途：乗用 積載質量：750kg(定員11名) 速度：45m/min 停止箇所：正面4停止(1-4階) 制御方式：可変電圧可変周波数制御 操作方式：乗合全自動方式 乗場戸：遮煙機能(4箇所) 点検ﾎﾞｯｸｽ：遮煙機能 申請手続き共	1	式			
計						

昇降機棟　増築　　直接仮設

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
遣方		1	式			別紙 00-0001
遣方	一 般	14	㎡			
計						
墨出し		1	式			別紙 00-0002
墨出し	一 般　S造 地上階	56.1	㎡			
計						
地足場		1	式			別紙 00-0003
地足場	掛払い手間	14	㎡			
地足場	供用30日賃料 修理費含む	14	㎡			
地足場	基本料 修理費含む	14	㎡			
仮設材運搬 (地足場)		14	㎡			
計						

昇降機棟　増築　直接仮設

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
外部足場		1	式			別紙 00-0004
枠組本足場 (手摺先行据置型)	建枠 900×1700　布枠500+240 掛払い手間 12m未満 -　-	236	㎡			
枠組本足場 (手摺先行据置型)	建枠 900×1700　布枠500+240 供用90日賃料 修理費含む 12m未満 ー　ー	236	㎡			
枠組本足場 (手摺先行据置型)	建枠 900×1700　布枠500+240 基本料 修理費含む 12m未満 -　-	236	㎡			
仮設材運搬 (枠組本足場) (手摺先行据置型)	建枠幅900(二枚布)	236	㎡			
安全手すり (手摺先行据置型)	枠組本足場用 掛払い手間 -	16.4	m			
安全手すり (手摺先行据置型)	枠組本足場用 供用90日賃料 修理費含む -	16.4	m			
安全手すり (手摺先行据置型)	枠組本足場用 基本料 修理費含む -	16.4	m			
仮設材運搬 (手摺先行据置型)	枠組本足場用(手すり先行方式)	16.4	m			
枠組ｽﾃｰｼﾞ足場 (4階) (手摺先行据置型)	掛払い手間 枠組棚足場 階高10.8m以上12.5m未満 -	4.9	㎡			
枠組ｽﾃｰｼﾞ足場 (4階) (手摺先行据置型)	供用90日賃料 修理費含む 枠組棚足場 階高10.8m以上12.5m未満 -	4.9	㎡			
枠組ｽﾃｰｼﾞ足場 (4階) (手摺先行据置型)	基本料 修理費含む 枠組棚足場 階高10.8m以上12.5m未満	4.9	㎡			
仮設材運搬 枠組ｽﾃｰｼﾞ足場 (4階)	10.8m以上12.5m未満	4.9	㎡			
枠組ｽﾃｰｼﾞ足場 (3階) (手摺先行据置型)	掛払い手間 枠組棚足場 階高7.4m以上9.1m未満　-	4.9	㎡			
枠組ｽﾃｰｼﾞ足場 (3階) (手摺先行据置型)	供用90日賃料 修理費含む 枠組棚足場 階高7.4m以上9.1m未満　-	4.9	㎡			
枠組ｽﾃｰｼﾞ足場 (3階) (手摺先行据置型)	基本料 修理費含む 枠組棚足場 階高7.4m以上9.1m未満	4.9	㎡			
仮設材運搬 枠組ｽﾃｰｼﾞ足場 (3階)	7.4m以上9.1m未満	4.9	㎡			
枠組ｽﾃｰｼﾞ足場 (2階) (手摺先行据置型)	掛払い手間 枠組棚足場 階高5.0m以上5.7m未満　-	4.9	㎡			
枠組ｽﾃｰｼﾞ足場 (2階) (手摺先行据置型)	供用90日賃料 修理費含む 枠組棚足場 階高5.0m以上5.7m未満　-	4.9	㎡			
枠組ｽﾃｰｼﾞ足場 (2階) (手摺先行据置型)	基本料 修理費含む 枠組棚足場 階高5.0m以上5.7m未満	4.9	㎡			

昇降機棟　増築　　直接仮設

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
外部足場		1	式			別紙 00-0004
仮設材運搬 枠組ｽﾃｰｼﾞ足場 (2階)	5.0m以上5.7m未満	4.9	㎡			
計						
内部足場		1	式			別紙 00-0005
<内部仕上足場>						
内部仕上足場	掛払い手間 脚立足場 階高4.0m以下　－	24	㎡			
内部仕上足場	供用60日賃料 修理費含む 脚立足場 階高4.0m以下　－	24	㎡			
内部仕上足場	基本料 修理費含む 脚立足場 階高4.0m以下　転用数 1	24	㎡			
仮設材運搬 (内部仕上足場 脚立足場)	2階建	24	㎡			
ｼｬﾌﾄ内足場	掛払い手間	32.1	㎡			
ｼｬﾌﾄ内足場	供用30日賃料 修理費含む	32.1	㎡			
ｼｬﾌﾄ内足場	基本料 修理費含む	32.1	㎡			
仮設材運搬 (ｼｬﾌﾄ内足場)		32.1	㎡			
計						

昇降機棟　増築　　直接仮設

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
垂直養生		1	式			別紙 00-0006
ﾈｯﾄ状養生ｼｰﾄ張り	防炎Ｉ類 掛払い手間　－ －	236	㎡			
ﾈｯﾄ状養生ｼｰﾄ張り	防炎Ｉ類 供用90日賃料 修理費含む　－ －	236	㎡			
ﾈｯﾄ状養生ｼｰﾄ張り	防炎Ｉ類 基本料 修理費含む　－ －	236	㎡			
仮設材運搬 (ｼｰﾄ･ﾈｯﾄ類)		236	㎡			
計						
水平養生		1	式			別紙 00-0007
安全ﾈｯﾄ張り (水平張り)	防炎ﾎﾟﾘｴｽﾃﾙ 掛払い手間	56.1	㎡			
安全ﾈｯﾄ張り (水平張り)	防炎ﾎﾟﾘｴｽﾃﾙ 供用30日賃料 修理費含む	56.1	㎡			
安全ﾈｯﾄ張り (水平張り)	防炎ﾎﾟﾘｴｽﾃﾙ 基本料 修理費含む	56.1	㎡			
仮設材運搬 (ｼｰﾄ･ﾈｯﾄ類)		56.1	㎡			
計						
養生		1	式			別紙 00-0008
養生	一 般　S造 地上階	56.2	㎡			
養生	小規模 RC･SRC造 ﾋﾟｯﾄ	5.7	㎡			
計						

昇降機棟　増築　　直接仮設

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
整理清掃後片付け		1	式			別紙 00-0009
整理清掃 後片付け	一 般　S造 地上階	56.2	㎡			
整理清掃 後片付け	小規模 RC･SRC造 ﾋﾟｯﾄ	5.7	㎡			
計						

昇降機棟　増築　ｺﾝｸﾘｰﾄ　躯体

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
ｺﾝｸﾘｰﾄ打設手間	圧送費共	1	式			別紙 00-0010
ｺﾝｸﾘｰﾄ打設手間	捨てｺﾝｸﾘｰﾄ　人力打設 S15～S18	0.6	m3			
ｺﾝｸﾘｰﾄ打設手間	基礎部　ﾎﾟﾝﾌﾟ打設 S15～S18 圧送費、基本料別途	9	m3			
ｺﾝｸﾘｰﾄ打設手間	土間ｺﾝｸﾘｰﾄ　ﾎﾟﾝﾌﾟ打設 S15～S18 圧送費、基本料別途	1	m3			
ｺﾝｸﾘｰﾄ打設手間	S造ｽﾗﾌﾞ　ﾎﾟﾝﾌﾟ打設 S15～S18 圧送費、基本料別途	2.1	m3			
ｺﾝｸﾘｰﾄﾎﾟﾝﾌﾟ圧送費	基本料共	1	式			
計						

昇降機棟　増築　金属　内部

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
軽量鉄骨天井 開口部補強	ﾎﾞｰﾄﾞ等切込み共	1	式			別紙 00-0011
軽量鉄骨天井 開口部補強	19形(屋内)　600×　600mm程度 ﾎﾞｰﾄﾞ等切込み共	1	か所			
計						

普通特別教室棟　改修　　直接仮設

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
墨出し		1	式			別紙 00-0012
墨出し(内部改修)	複合改修	9.1	㎡			
計						
内部足場		1	式			別紙 00-0013
内部仕上足場 (改修)	階高4.0m以下 脚立足場　一般 -	9.1	㎡			
計						
養生		1	式			別紙 00-0014
養生(内部改修)	複合改修	9.1	㎡			
計						
整理清掃後片付け		1	式			別紙 00-0015
整理清掃後片付け (内部改修)	複合改修	9.1	㎡			
計						

普通特別教室棟　改修　　直接仮設

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
仮設間仕切		1	式			別紙 00-0016
仮設間仕切り下地	B種 軽鉄下地	71.4	㎡			
仮設間仕切り 仕上材	B種(片面) 石こうﾎﾞｰﾄﾞ	71.4	㎡			
仮設扉	片開き、南京錠共	4	か所			
計						

普通特別教室棟　改修　建具改修　撤去

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
ｱﾙﾐ製建具撤去		1	式			別紙 00-0017
ｱﾙﾐ製建具撤去	枠共　集積共	20.4	㎡			
計						

普通特別教室棟　改修　内外装改修　改修

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
軽量鉄骨天井 開口部補強	ﾎﾞｰﾄﾞ等切込み共	1	式			別紙 00-0018
軽量鉄骨天井 開口部補強	19形(屋内)　450×　450mm程度 ﾎﾞｰﾄﾞ等切込み共	3	か所			
計						

普通特別教室棟　改修　躯体改修　改修

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
ｺﾝｸﾘｰﾄ打設手間		1	式			別紙 00-0019
ｺﾝｸﾘｰﾄ打設手間	小型構造物　人力打設 S15～S18	1.4	m3			
計						
型枠運搬費		1	式			別紙 00-0020
型枠運搬費	4ｔ車　30km程度 往復	19.2	㎡			
計						

普通特別教室棟　改修　　発生材処理

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
発生材運搬費	積込共(設備撤去分含む)	1	式			別紙 00-0021
発生材積込み	ｺﾝｸﾘｰﾄ類　人力	4	m3			
発生材積込み	ｶﾞﾗｽ陶器類　人力	0.1	m3			
発生材積込み	ﾎﾞｰﾄﾞ類 人力	0.1	m3			
発生材積込み	廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類　人力	0.9	m3			
発生材積込み	金属くず　人力	0.9	m3			
発生材運搬	ｺﾝｸﾘｰﾄ類	4	m3			
発生材運搬	ｶﾞﾗｽ陶器類	0.1	m3			
発生材運搬	ﾎﾞｰﾄﾞ類	0.1	m3			
発生材運搬	廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類	0.9	m3			
発生材運搬	金属くず	0.9	m3			
発生材運搬	ｽｸﾗｯﾌﾟ控除 積込み共	1	式			
計						

普通特別教室棟　改修　　発生材処理

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
発生材処分	処分費(設備撤去分含む)	1	式			別紙 00-0022
発生材処分	ｺﾝｸﾘｰﾄ類	4	m3			
発生材処分	ｶﾞﾗｽ陶器類	0.1	t			
発生材処分	ﾎﾞｰﾄﾞ類	0.1	t			
発生材処分	廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類	0.4	t			
発生材処分	金属くず	1	t			
ｽｸﾗｯﾌﾟ控除		1	式			
計						

外構		外構		改修		
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
ｺﾝｸﾘｰﾄ打設手間		1	式			別紙 00-0023
ｺﾝｸﾘｰﾄ打設手間	土間　人力打設	8.5	m3			
ｺﾝｸﾘｰﾄ打設手間	小型構造物　人力打設 工作物の基礎等　S15～S18 -　-	0.1	m3			
計						

昇降機棟　増築　動力設備　動力幹線

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
金属製 可とう電線管	ﾋﾞﾆﾙ被覆・防水	1	式			別紙 00-0024
金属製 可とう電線管(F) (ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(38) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	3	m			
計						
異種管接続材	FEP40	1	式			別紙 00-0025
異種管接続材	FEP40	2	組			
計						
堀方埋戻し費		1	式			別紙 00-0026
根切り(機械)	ﾊﾞｯｸﾎｳ 0.13m3 排出ｶﾞｽ対策型 油圧式ｸﾛｰﾗ型	5.9	m3			
埋戻し	機 械 ﾊﾞｯｸﾎｳ 0.13m3 排出ｶﾞｽ対策型 油圧式ｸﾛｰﾗ型	5.9	m3			
計						

昇降機棟　増築　電灯設備　電灯分岐

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
既設分電盤改造	L-1 MCCB2P50/20Ax1 増設	1	式			別紙 00-0027
ﾌﾞﾚｰｶｰ　増設	MCCB2P50/20Ax1	1	個			
計						
取り外し再取付費		1	式			別紙 00-0028
照明器具 取外し再取付	直付　FL40Wx1	4	個			
計						
防火区画貫通処理		1	式			別紙 00-0029
金属短管貫通処理 (壁・床共用)	(31)	1	か所			
計						
壁貫通処理		1	式			別紙 00-0030
機械はつり(ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞｶｯﾀｰによる 配管用貫通口)	200mm程度　38mm	1	か所			
計						

昇降機棟　増築	電灯設備			コンセント分岐		
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
1種金属線ぴ(MM1)付属品	ｺｰﾅｰﾎﾞｯｸｽ、ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	1	式			別紙 00-0031
1種金属線ぴ(MM1)付属品	B型(40.4mm) ｺｰﾅｰﾎﾞｯｸｽ	1	個			
1種金属線ぴ(MM1)付属品	B型(40.4mm) ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	1	個			
計						
既設分電盤改造	L-1 MCCB2P50/20Ax1 増設	1	式			別紙 00-0032
ﾌﾞﾚｰｶｰ　増設	MCCB2P50/20Ax1	1	個			
計						

昇降機棟　増築　　構内交換設備

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
1種金属線ぴ(MM1)付属品	ｺｰﾅｰﾎﾞｯｸｽ	1	式			別紙 00-0033
1種金属線ぴ(MM1)付属品	A型(25.4mm) ｺｰﾅｰﾎﾞｯｸｽ	2	個			
計						
防火区画貫通処理		1	式			別紙 00-0034
金属短管貫通処理(壁・床共用)	(19)	1	か所			
金属短管貫通処理(壁・床共用)	(39)	1	か所			
計						
壁貫通処理		1	式			別紙 00-0035
機械はつり(ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞｶｯﾀｰによる配管用貫通口)	200mm程度　38mm	1	か所			
計						

昇降機棟　増築　拡声設備

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
1種金属線ぴ(MM1)付属品	ｺｰﾅｰﾎﾞｯｸｽ	1	式			別紙 00-0036
1種金属線ぴ(MM1)付属品	A型(25.4mm) ｺｰﾅｰﾎﾞｯｸｽ	3	個			
計						
防火区画貫通処理		1	式			別紙 00-0037
金属短管貫通処理(壁・床共用)	(19)	1	か所			
計						

昇降機棟　増築　誘導支援設備　インターホン

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
1種金属線ぴ(MM1)付属品	ｺｰﾅｰﾎﾞｯｸｽ	1	式			別紙 00-0038
1種金属線ぴ(MM1)付属品	B型(40.4mm) ｺｰﾅｰﾎﾞｯｸｽ	3	個			
計						
防火区画貫通処理		1	式			別紙 00-0039
金属短管貫通処理(壁・床共用)	(19)	1	か所			
計						

昇降機棟　増築　火災報知設備　自動火災報知

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
防火区画貫通処理		1	式			別紙 00-0040
金属短管貫通処理（壁・床共用）	(19)	5	か所			
計						
壁貫通処理		1	式			別紙 00-0041
機械はつり（ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞｶｯﾀｰによる配管用貫通口）	200mm程度　25mm	1	か所			
計						

普通特別教室棟　改修　電灯設備　電灯分岐(誘導灯)

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
1種金属線ぴ(MM1)付属品	ｺｰﾅｰﾎﾞｯｸｽ、ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	1	式			別紙 00-0042
1種金属線ぴ(MM1)付属品	A型(25.4mm) ｺｰﾅｰﾎﾞｯｸｽ	17	個			
1種金属線ぴ(MM1)付属品	A型(25.4mm) ｼﾞｬﾝｸｼｮﾝﾎﾞｯｸｽ	22	個			
計						
既設分電盤改造	L-1 MCCB2P50/20Ax1 増設	1	式			別紙 00-0043
ﾌﾞﾚｰｶｰ　増設	MCCB2P50/20Ax1	1	個			
計						
既設分電盤改造	L-2 MCCB2P50/20Ax1 増設	1	式			別紙 00-0044
ﾌﾞﾚｰｶｰ　増設	MCCB2P50/20Ax1	1	個			
計						
既設分電盤改造	L-3 MCCB2P50/20Ax1 増設	1	式			別紙 00-0045
ﾌﾞﾚｰｶｰ　増設	MCCB2P50/20Ax1	1	個			
計						
既設分電盤改造	L-4 MCCB2P50/20Ax1 増設	1	式			別紙 00-0046
ﾌﾞﾚｰｶｰ　増設	MCCB2P50/20Ax1	1	個			
計						

普通特別教室棟　改修　電灯設備　電灯分岐(誘導灯)

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
防火区画貫通処理		1	式			別紙 00-0047
金属短管貫通処理 (壁・床共用)	(19)	13	か所			
計						

外構		構内配電線路				
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
配管接続材		1	式			別紙 00-0048
配管接続材	電力ｹｰﾌﾞﾙ用 CVT22用 ﾚｼﾞﾝ注入工法	2	組			
配管接続材	電力ｹｰﾌﾞﾙ用 CVT38用 ﾚｼﾞﾝ注入工法	2	組			
配管接続材	電力ｹｰﾌﾞﾙ用 CVT150用 ﾚｼﾞﾝ注入工法	4	組			
配管接続材	電力ｹｰﾌﾞﾙ用 FP60-3C用 ﾚｼﾞﾝ注入工法	2	組			
計						
異種管接続材	FEP30、FEP50	1	式			別紙 00-0049
異種管接続材	FEP30	2	組			
異種管接続材	FEP50	2	組			
計						
既設ﾊﾝﾄﾞﾎｰﾙｺｱ抜き		1	式			別紙 00-0050
機械はつり(ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞｶｯﾀｰによる配管用貫通口)	100～150mm　50mm	2	か所			
機械はつり(ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞｶｯﾀｰによる配管用貫通口)	100～150mm　88mm	1	か所			
機械はつり(ﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞｶｯﾀｰによる配管用貫通口)	100～150mm 100mm	2	か所			
計						

外構		構内配電線路				
名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
堀方埋戻し費		1	式			別紙 00-0051
根切り(機械)	ﾊﾞｯｸﾎｳ 0.13m3 排出ｶﾞｽ対策型 油圧式ｸﾛｰﾗ型	99	m3			
埋戻し	機 械 ﾊﾞｯｸﾎｳ 0.13m3 排出ｶﾞｽ対策型 油圧式ｸﾛｰﾗ型	99	m3			
計						
撤去費		1	式			別紙 00-0052
波付硬質合成 樹脂管(FEP) 撤去	(30)	23	m			
波付硬質合成 樹脂管(FEP) 撤去	(50)	104	m			
波付硬質合成 樹脂管(FEP) 撤去	(80)	44	m			
波付硬質合成 樹脂管(FEP) 撤去	(100)	88	m			
600V CVTｹｰﾌﾞﾙ 撤去	22mm2 FEP内(PF･CD)	37	m			
600V CVTｹｰﾌﾞﾙ 撤去	38mm2 FEP内(PF･CD)	44	m			
600V CVTｹｰﾌﾞﾙ 撤去	150mm2 FEP内(PF･CD)	88	m			
FP-Cｹｰﾌﾞﾙ 撤去	60mm2- 3C FEP内(PF･CD)	44	m			
CVVｹｰﾌﾞﾙ 撤去	2mm2- 3C FEP内(PF･CD)	23	m			
CVVｹｰﾌﾞﾙ 撤去	2mm2- 5C FEP内(PF･CD)	46	m			
CVVｹｰﾌﾞﾙ 撤去	2mm2- 15C FEP内(PF･CD)	23	m			
計						

外構		排水設備				
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
掘方埋戻し		1	式			別紙 00-0053
根切り(機械)	ﾊﾞｯｸﾎｳ 0.13m3 排出ｶﾞｽ対策型 油圧式ｸﾛｰﾗ型	38.9	m3			
埋戻し	機 械 ﾊﾞｯｸﾎｳ 0.13m3 排出ｶﾞｽ対策型 油圧式ｸﾛｰﾗ型	35.6	m3			
山砂		3.3	m3			
建設発生土処理	人 力 構内敷ならし	3.3	m3			
計						
既設配管切断接続費		1	式			別紙 00-0054
配管切断接続 (樹脂管類)	100A　保温無	2	か所			
計						
既設桝接続費		1	式			別紙 00-0055
既設桝接続	200A	2	か所			
計						
既設撤去費		1	式			別紙 00-0056
ｲﾝﾊﾞｰﾄ桝　撤去	SC-4　1730H　MHB形　600φ	1	組			
ﾋｭｰﾑ管　撤去	地中配管　200A	12	m			
排水・硬質ﾎﾟﾘ 塩化ﾋﾞﾆﾙ管 (VP)　撤去	地中配管 100A	2	m			
計						

外構	消火設備					
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
保温工事		1	式			別紙 00-0057
消火管 保温	ﾎﾟﾘｽﾁﾚﾝ 屋外露出,浴室 ｽﾃﾝﾚｽ鋼板 50A	1	m			
計						
掘方埋戻し		1	式			別紙 00-0058
根切り(機械)	ﾊﾞｯｸﾎｳ 0.13m3 排出ｶﾞｽ対策型 油圧式ｸﾛｰﾗ型	4.4	m3			
埋戻し	機 械 ﾊﾞｯｸﾎｳ 0.13m3 排出ｶﾞｽ対策型 油圧式ｸﾛｰﾗ型	2.5	m3			
山砂		1.9	m3			
建設発生土処理	人 力 構内敷ならし	1.9	m3			
計						
埋設標示		1	式			別紙 00-0059
埋設標識ﾃｰﾌﾟ	150幅	18	m			
地中埋設標	ｺﾝｸﾘｰﾄ製	4	個			
計						
既設配管切断接続費		1	式			別紙 00-0060
配管切断接続(鋼管類)	50A　保温有	1	か所			
配管切断接続(鋼管類)	50A　保温無	1	か所			
計						

外構		消火設備				
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
既設撤去費		1	式			別紙 00-0061
消火・塩ﾋﾞ 被覆鋼管 (SGP-VS) 撤去	地中配管　50A	11	m			
消火・配管用 炭素鋼鋼管(白) 撤去	屋内一般　50A 保温材共	1	m			
計						

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
ｶﾞｰﾄﾞﾌｪﾝｽ	H=1.8m 単管ﾊﾟｲﾌﾟ下地、運搬費共	1	式			別紙 00-0062
ｷｬｽﾀｰｹﾞｰﾄ	W6000×H1800 供用210日賃料 損料・運搬費共	1	か所			
ｺｰﾝ、ﾊﾞｰ	ｳｪｲﾄ共	1	式			別紙 00-0063
仮設鉄板敷		1	式			別紙 00-0064
ｺﾞﾑﾏｯﾄ	2,000×1,000　t 20　4枚 供用210日賃料	1	式			
仮設照明		1	式			別紙 00-0065
交通誘導員B		63	日			
ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ (油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型)	4.9t吊り　ｵﾍﾟﾚｰﾀ付き 賃料 標準	3	日			
ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ運転 (油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型)	16t吊り　ｵﾍﾟﾚｰﾀ付き 賃料 標準	10	日			
建設副産物情報交換ｼｽﾃﾑ登録		1	式			
計						

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
ｶﾞｰﾄﾞﾌｪﾝｽ	H=1.8m 単管ﾊﾟｲﾌﾟ下地、運搬費共	1	式			別紙 00-0062
ｶﾞｰﾄﾞﾌｪﾝｽ	H=1.8m、掛払い手間 単管ﾊﾟｲﾌﾟ下地共	138	m			
ｶﾞｰﾄﾞﾌｪﾝｽ	供用210日賃料 修理費含む H=1.8m、単管ﾊﾟｲﾌﾟ下地共	138	m			
ｶﾞｰﾄﾞﾌｪﾝｽ	基本料 修理費含む H=1.8m、単管ﾊﾟｲﾌﾟ下地共	138	m			
仮設材運搬 (ｶﾞｰﾄﾞﾌｪﾝｽ)		138	m			
計						
ｺｰﾝ、ﾊﾞｰ	ｳｪｲﾄ共	1	式			別紙 00-0063
ｶﾗｰｺｰﾝ	基本料	6	個			
ｶﾗｰｺｰﾝ	共用210日賃料	6	個			
ｺｰﾝｳｪｲﾄ	基本料	6	個			
ｺｰﾝｳｪｲﾄ	共用210日賃料	6	個			
ｺｰﾝﾊﾞｰ	基本料	4	個			
ｺｰﾝﾊﾞｰ	共用210日賃料	4	本			
計						

名　　称	摘　　要	数　量	単位	単　価	金　　額	備　　考
仮設鉄板敷		1	式			別紙 00-0064
仮設鉄板敷	設置費　　敷鉄板 1524×6096×22mm －	1,589	㎡			
仮設鉄板敷	撤去費　　敷鉄板 1524×6096×22mm －	1,589	㎡			
仮設鉄板敷	供用210日賃料 敷鉄板 1524×6096×22mm 12ヵ月以下	1,550	㎡			
仮設鉄板敷	供用90日賃料 敷鉄板 1524×6096×22mm 12ヵ月以下	38.5	㎡			
仮設鉄板敷	整備費　　敷鉄板 1524×6096×22mm －	1,589	㎡			
仮設敷鉄板運搬		1,589	㎡			
計						

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
仮設照明		1	式			別紙 00-0065
600Vﾋﾞﾆﾙ絶縁 ﾋﾞﾆﾙｼｰｽｹｰﾌﾞﾙ平形 (VVF)	2.6mm- 3C ﾋﾟｯﾄ・天井	129	m			
DV電線 (材料費)	2.6mm　-2R	18	m			
DV電線 (施工費)	2.6mm　-2R 1径間	1	1径間			
600Vﾋﾞﾆﾙ絶縁電線 (IV)	2mm2	4	m			
L型ｱﾝｸﾞﾙ		1	m			
防水ｽｲｯﾁ	1P15A	1	個			
鋼管ﾎﾟｰﾙ	6m	1	本			
仮設照明	LBF2RP-10　LN 立上金具共	8	個			
接地工事	D種	1	式			
堀方埋戻し費		1	式			別紙 00-0065/00-001
撤去費		1	式			別紙 00-0065/00-002
計						
堀方埋戻し費		1	式			別紙 00-0065/00-001
根切り(機械)	ﾊﾞｯｸﾎｳ 0.13m3 排出ｶﾞｽ対策型 油圧式ｸﾛｰﾗ型	0.3	m3			
埋戻し	機 械 ﾊﾞｯｸﾎｳ 0.13m3 排出ｶﾞｽ対策型 油圧式ｸﾛｰﾗ型	0.3	m3			
計						

名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
撤去費		1	式			別紙 00-0065/00-002
600V絶縁ｹｰﾌﾞﾙ 撤去	2.6mm- 3C ﾋﾟｯﾄ・天井 再使用しない	129	m			
DV電線 撤去	2.6　-R	1	径間			
600V絶縁電線 撤去	2.0mm　× 1本 再使用しない	4	m			
防水ｽｲｯﾁ 撤去	1P15A	1	個			
鋼管ﾎﾟｰﾙ 撤去	6m	1	本			
照明器具 撤去	LBF2RP-10　LN 立上金具共	8	個			
接地極 撤去		1	式			
堀方埋戻し費		1	式			別紙 00-0065/00-002/00-001
計						
堀方埋戻し費		1	式			別紙 00-0065/00-002/00-001
根切り(機械)	ﾊﾞｯｸﾎｳ 0.13m3 排出ｶﾞｽ対策型 油圧式ｸﾛｰﾗ型	0.3	m3			
埋戻し	機 械 ﾊﾞｯｸﾎｳ 0.13m3 排出ｶﾞｽ対策型 油圧式ｸﾛｰﾗ型	0.3	m3			
計						

特　記　仕　様　書

【積算基準適用に関する事項】
　本事項は、入札参加者の適切な見積に資するため、発注者が用いた積算資料を参考として提示するものです。
・公共建築工事積算基準（平成28年12月20日　国営積第18号）
・公共建築工事共通費積算基準（平成28年12月20日　国営積第18号）

【部分下請負通知書に関する事項】
　受注者は、工事の一部分について下請負させる場合は、部分下請負通知書を監督員に提出すること。なお、下請負業者（再下請負業者を含む）との契約書等の写し、下請負業者（再下請負業者を含む）の建設業の許可の写し及び主任技術者等の資格者証の写し等を添付すること。

【現場の管理に関する事項】
　受注者は、監理技術者、主任技術者（下請負を含む）及び元請負の専門技術者（専任している場合のみ）に、工事現場内において、氏名、工事名、工期、顔写真、所属会社名及び社印の入った名札を着用させること。
　なお、作業者についても受注者名が分かるよう配慮すること。

＜名札の例＞

写　真 2cm×3cm 程度	主任・監理技術者
	氏　名　○○　○○
	工事名　○○○○○工事
	工　期　自○○年○○月○○日 至○○年○○月○○日
	会　社　○○○○株式会社 印

注１）用紙の大きさは名刺サイズ以上とする。
注２）印は所属会社の社印とする。

【安全対策に関する事項】
　受注者は、工事中の適切な安全確保の措置等の一切の手段について、自らの責任において定め、工事を実施すること。
　工事期間中の運搬車両及び重機等による騒音振動等については、周辺地域に及ぼす影響を最小限にくい止めると共に安全対策を講じること。また、施工に伴う公衆災害及び労働災害の防止に努めること。
　なお、大型車両が出入りするとき、または、工事関係車両の出入りが頻繁になるときは、出入口等に誘導員を配置して事故防止に努めること。

【墜落制止用器具着用に関する事項】
　本工事は、墜落制止用器具着用を要件とし、安全対策に努めること。

【前払い金に関する事項】
　請負代金の額が１３０万円以上の契約において、受注者が公共工事の前払金保証事業に関する法律に規定する保証事業会社の保証を明示した場合で、市が必要と認めたときは、請負代金額の１０分の４以内で、かつ当該支出予算の範囲内で前払いをするものとする。

【三重県産業廃棄物税に関する事項】
　本工事には産業廃棄物税相当分が計上されていないため、受注者が課税対象となった場合には完成年度の翌年度の４月１日から８月３１日までの間に別に定める様式に産業廃棄物税納税証明書等を添付して当該工事の発注者に対して支払い請求を行うこと。
　なお、この期間を越えて請求することはできない。また、設計数量を越えて請求することはできない。

【工事実績情報の登録に関する事項】
受注者は、受注時又は変更時において工事請負代金額が500万円以上の工事について、工事実績情報システム（コリンズ）に基づき、受注・変更・完成・訂正時に工事実績情報として「登録のための確認のお願い」を作成し監督員の確認を受けたうえ、受注時は契約後土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内に、登録内容の変更時は変更があった日から土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内に、完成時は工事完成後土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内に、訂正時は適宜登録機関に登録申請をしなければならない。
また、（一財）日本建設情報総合センター発行の「登録内容確認書」が届いた場合は、その写しを直ちに監督員に提出しなければならない。なお、変更時と完成時の間が土曜日、日曜日、祝日等を除き10日間に満たない場合は、変更時の提出を省略できるものとする。

【法定外の労災保険の付保】
受注者は、本工事に従事する者の業務上の負傷等に対する補償に必要な金額を担保するための保険契約（法定外の労災保険）に付さなければならない。また、津市工事請負契約約款第５７条第３項の定めにより、その証書又はこれに代わるものを遅滞なく発注者に提示すること。

【現場パトロールに関する事項】
当工事は、公共工事の品質確保の促進を図るものとして、検査課において施工状況の確認等の現場パトロールを行うことがある。

【石綿撤去に関する法令等】
「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」「労働安全衛生法」「大気汚染防止法」等を遵守すること。
「石綿障害予防規則」に基づく石綿作業主任者を選任し管理すること。

【施工体制台帳】
受注者は、工事を施工するために下請負契約を締結した場合には、下請負金額に関わらず施工体制台帳を作成し、工事現場に備えるとともに、その写しを監督員に提出すること。

【社会保険等未加入対策】
適用除外でないにも関わらず社会保険等に未加入である建設業者を下請負人としてはならない。受注者は、施工体制台帳・再下請負通知書の「健康保険等の加入状況」欄により下請業者が社会保険等に加入しているかどうかを確認すること。また、発注者が加入状況を証明する書類の提出又は提示を求めた場合、速やかに対応すること。

【法定福利費の負担】
法定福利費は事業主が負担しなければならない社会保険料であり、元請負人及び下請負人は見積時に法定福利費を必要経費として適正に確保する必要があります。元請負人は標準見積書の活用等による法定福利費相当額を内訳明示した見積書の提出を下請負人に働きかけること。また、二次下請以降についても同様に標準見積書の活用に努めること。

【完成報告書】
工事完成報告書の提出部数は３部とする。

【木材の調達の目標】
本工事における木材の使用に当たっては、原則として地域産材（注1）を優先し、調達できない場合は県産材（注2）を使用するものとする。
なお、県産材については「三重の木」認証材を優先して使用するものとする。
注1　「地域産材」とは、津市内の森林から産出された木材で製材業者、津地区木材共同組合、津西部木材流通共同組合及び美杉木材共同組合の産地証明のあるものをいう。
また、集成材にあっても、構成する材は「地域産材」を優先使用したものであることとする。
注2　「県産材」とは、三重県内の森林から産出された木材とし、「三重の木」とは、三重県産の丸太を使用し、一定の基準に適合することを「三重の木」利用推進協議会により認証された木材製品をいう。

【鋼材及び建築設備等の調達に関する事項】

受注者の責めに帰すことができない社会情勢等による影響を起因とした事情により、最大限の努力をもってしても、鋼材（高力ボルト等の二次製品を含む。）及び建築設備等（新型コロナウイルス感染症の拡大を含む。）の調達に期間を要する場合は、受注者からの申出により工期延長の協議の対象とする。

【設計変更に関する事項】

設計変更を行う際には、津市設計変更ガイドライン（平成３１年３月）を参考とする。

（津市ＨＰ「仕事・産業－入札・契約－工事・建設コンサルタント関係－調達契約課からのお知らせ（工事・コンサル）」を参照）

【建設発生土に関する事項】

処分地未定につき相互協議すること。（暫定運搬距離４km）

受注者は、建設発生土を民有地へ処分する場合は土地所有者から「建設発生土受入承諾書」を得たうえで監督員に報告すること。なお、建設発生土を搬出する場合は「建設発生土搬出伝票」を発行し、搬出先、搬出土量等を把握すること。

特記仕様書

特記事項	条件等及び内容
暴力団等の不当介入の排除等	本市が締結する契約等からの暴力団、暴力団関係者、暴力団関係法人等（以下「暴力団等」という。）の不当介入を排除し、契約等の適正な履行を確保することに関し、必要な事項を定める。 なお、下記の内容における用語は、津市の締結する契約等からの暴力団等排除措置要綱（平成２７年津市訓第７６号）において使用する用語の例による。 １　受注者等の義務 ⑴　本市の契約等の相手方及び下請負人等（以下「受注者等」という。）は、暴力団等と認められる下請負人等を使用してはならない。 ⑵　受注者等は、暴力団等と認められる資材販売業者から資材等を購入してはならない。 ⑶　受注者等は、暴力団等と認められる廃棄物処理業者が有する廃棄物処理施設及び廃棄物処理業者等を使用してはならない。 ⑷　受注者は、本市と締結した契約等の履行に当たり、受注者等が暴力団等による不当介入を受けたときは、断固としてこれを拒否し、直ちに本市に文書にて報告するとともに所轄の警察署に通報し捜査上必要な協力をするものとする。この場合において、捜査上必要な協力を行ったとき、受注者は速やかに本市に文書にてその内容を報告しなければならない。 なお、受注者等が不当介入を受けたことを理由に契約期間の延長等の措置が必要となったとき、受注者は本市に契約期間の延長等を求めることができる。 ２　入札参加資格者等及び受注者等に対する措置 入札参加資格者等又はその役員等が暴力団等と認められるとき、暴力団等と密接な関係を有していると認められるときなどは、当該入札参加資格者等に対し、津市建設工事等指名停止基準（平成２１年４月８日施行）に基づく指名停止措置を講じるものとする。 また、上記１の義務に違反した受注者等に対しても、同様に指名停止措置を講じるものとする。 ３　契約等の解除 上記の暴力団等と認められるときなどにより指名停止措置が講じられた入札参加資格者等との契約等については、これを解除することができる。
配慮依頼事項	本契約を履行するにあたって、下記のことについて御配慮願います。 なお、本事項は、受注者の自由な協力をお願いするものであり、受注者が下記の内容に応じなかった場合に、受注者に対して、不利益を課すものではありません。 １　下請契約又は再委託（一次下請以降のすべての下請負人又は再委託者を含む。）が認められた契約にあっては、下請契約又は再委託等において市内本店事業者を活用すること。 ２　資材、原材料等の調達が必要となる場合は、市内本店事業者から調達すること及び地元製品、地元生産品を使用すること。 ３　建設機械、機器等の借入れが必要となる場合は、市内本店事業者から借入れすること。 ４　業務従事者等の使用人等が必要となる場合は、使用人等に市民を活用すること。
津市公契約条例	本市が締結する公契約において、労働者の労働環境の確保、優良な事業者の育成及び地域経済の健全な発展を図ることに関し、必要な事項を定める。 なお、下記の内容における用語は、津市公契約条例（津市条例第２２号）（以下「条例」という。）において使用する用語の例による。 １　受注者等の責務 ⑴　関係法令及び条例の規定を遵守しなければならない。 ⑵　受注者等は、労働者の適正な労働環境の確保に努めなければならない。 ⑶　受注者等は、労働者と対等な労使関係を構築するとともに、下請契約等を締結しようとするときは、下請契約等の相手方と対等な立場における合意に基づいた適正な契約を行わなければならない。 ⑷　受注者等は、下請契約等の相手方を選定するとき、又は資材等を調達するときは、地域経済の発展に配慮し、本市の区域内に主たる事務所を有する事業者又は本市の区域内で生産された資材等を活用するよう努めなければならない。 ⑸　受注者等は、公契約に携わる者として、社会的な責任を自覚し、公契約を適正に履行しなければならない。 ⑹　受注者等は、条例第７条第１項の規定に基づき市長又は上下水道事業管理者（以下「市長等」という。）が行う報告の求め及び立入検査その他本市が実施する公契約に関する施策に協力しなければならない。 ２　公契約の解除等 市長等は、受注者等が次の各号のいずれかに該当するときは、当該公契約の解除、受注者等の指名停止等必要な措置を採ることができる。 ⑴　条例第７条第１項の規定による報告を怠り、若しくは虚偽の報告をし、又は同項の規定による立入検査を拒み、妨げ、若しくは忌避し、若しくは質問に対して応答せず、若しくは虚偽の回答をしたとき。 ⑵　条例第８条第１項の規定による命令に従わないとき。 ⑶　条例第８条第２項の規定による報告を怠り、又は虚偽の報告をしたとき。 ⑷　⑴から⑶に掲げるもののほか、条例の規定に違反したとき。 ⑸　特定公契約にあっては、「労働環境の確保に係る誓約事項」に違反したとき。

特記仕様書

特記事項	条件等及び内容
労働環境の確保に係る誓約事項	津市公契約条例（以下「条例」という。）第６条の規定により、下記事項について了承し、遵守することを誓約します。 また、誓約内容に違反があった場合等における関係機関への通報、指名停止、契約解除及び違約金徴収について異議はありません。 １　津市公契約条例施行規則第８条に掲げる関係法令（次項において単に「関係法令」という。）を遵守すること。 ２　関係法令に違反し、関係機関から是正勧告等があった場合は、津市長又は津市上下水道事業管理者（以下「市長等」という。）へ報告すること。 ３　条例第７条第１項の規定による報告の求め及び立入検査に対し、誠実に対応すること。 ４　労働者が条例第９条第１項の規定による申出をしたことを理由に、当該労働者に対し、解雇その他の不利益な取扱いをしないこと。 ５　労働者に対し、条例の内容について周知を行うこと。 ６　労働者の賃金水準の引上げに関する措置が講じられる場合は、下請契約等の請負契約金額の見直し、労働者の賃金の引上げ等について適切に対応すること。 ７　市長等が行う施策に協力すること。
新型コロナウイルス感染症の拡大防止措置等	本工事における新型コロナウイルス感染症の拡大防止措置等については、下記のとおり徹底を図るものとする。 １　工事の円滑な施工確保を図る観点から、本工事の現場等のみならず関係する会社・事務所等も含め、現場状況などを勘案しつつ、アルコール消毒液の設置や不特定の者が触れる箇所の定期的な消毒、手洗い・うがいなど、感染予防の対応を徹底するとともに、すべての作業従事者等の健康管理に留意すること。 ２　新型コロナウイルス感染症については、特に、①密閉空間、②密集場所、③密接場面という３つの条件（以下「三つの密」という。）が同時に重なる場では、感染を拡大するリスクが高いことから、建設現場等における各種の打合せ、更衣室等における着替えや詰め所等での食事・休憩など、元請業者をはじめ、下請業者等の多人数が集まる場面や密室・密閉空間における作業などにおいては、他の作業従事者と一定の距離を保つことや作業場所の換気の励行など、三つの密の回避や影響を緩和するための対策に万全を期すこと。 ３　感染拡大防止対策を実施するために追加で費用を要する場合は、設計変更の対象とするため、監督員と協議を行うこと。ただし、感染防止対策について施工計画書に記載した上で履行することを前提とする。 ４　新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、「工事の一時中止や工期の延長」が必要な場合には、監督員と協議を行うこと。 ５　作業従事者等が新型コロナウイルス感染症の感染者及び濃厚接触者（以下「感染者等」という。）であることが判明した場合は、速やかに監督員に報告すること。また、保健所等の指導に従い、感染者等の自宅待機などの適切な措置を講じること。 なお、感染者等であることが判明した場合は、本工事のみならず、受注者が本市と契約中の全ての工事について、一時中止の措置を行う場合がある。 ６　新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、受注者又は発注者は、施工条件、施工方法等に変更の必要があると認めるときは、津市工事請負契約約款第１９条（設計図書の変更）の規定に基づき、発注者及び受注者が協議して、これを定めるものとする。 この場合において必要があると認められるときは、工期若しくは請負代金の変更の対象とするものとする。

津市工事請負の地元調整に関する特記仕様書

1　趣旨

津市工事請負に係る地元調整については、三重県公共工事共通仕様書（以下「共仕」という。）の「受注者は、工事の施工にあたり、地域住民との間に紛争が生じないように努めなければならない」及び特記仕様書の「受注者は、工事中の適切な安全確保の措置等の一切の手段について、自らの責任において定め、工事を実施すること」と記載されている。

しかしながら、地元代表者に着工同意権があるように誤った解釈がされ、工事実施に支障をきたす事例が発生した。

このことから、本特記仕様書において、工事説明の進め方や不当要求行為等への対応について、必要な事項を定めるものである。

2　発注者及び受注者の責務

⑴　工事発注に係る工事の必要性、設計図書における工事目的物の仕様及び施工条件などに係る地元調整に関することは、発注者の責務とする。

⑵　上記⑴以外の工事目的物を完成するための施工に関する必要な地元調整は、受注者の責務とする。

3　定義

⑴　「地元代表者等」とは、連合自治会長、自治会長等地域をとりまとめる者をいう。また、水利組合、漁業協同組合等など利害関係者の代表者を含むものとする。

⑵　「不当要求行為等」とは、

ア　正当な理由なく面会を強要する行為又は拒否する行為

イ　暴力行為、脅迫行為

ウ　正当な権利行使を装い、又は社会常識を逸脱した手段により金銭又は権利を不当に要求する行為

エ　粗野又は乱暴な言動により他人に不安又は嫌悪の情を抱かせる行為

オ　下請負人等に特定の者を採用するよう要求する行為

カ　アからオまでに掲げるもののほか、工事に支障を生じさせる等一切の行為

⑶　「下請負人等」とは、工事に係る下請負人、資材業者、運搬業者、測量業者及び設備・物品納入業者等をいう。

4　工事説明の進め方

⑴　発注者は、発注前に地元代表者等と工事の目的、内容・効果、工事実施の条件等について協議を整え発注し、受注者決定後、工事名、工事場所、工期及び受注者について地元代表者等に依頼して、施工近隣住民に周知を行う。

⑵　受注者は、受注後速やかに施工計画書を作成することとし、発注者による周知を行った後、工事開始時期、工事実施期間、交通規制方法など工事施工に関することを、地元代表者等に説明すること。その上で工事施工に関すること以外の工事の目的、内容・効果等受注者のみで対応できない説明を求められた場合には、発注者が同行のもと説明を行うものとする。

⑶　受注者は、地元代表者等への説明後、共仕の「工事中の安全確保（工事説明書）」に基づき、必要に応じて、工事内容、工事実施期間、交通規制方法及び受注者連絡先を記した工事への協力を求めるための文書を作成し、配布するなど工事現場の説明性の向上を図るものとする。

⑷　受注者の説明に対し、地元代表者等の協力を得ることができない場合は、工事名、工事場所、工期及び受注者について施工近隣住民等へ各戸配布により周知し、協力を求めるなど受注者及び発注者で協議し、工事を進めるものとする。

⑸　工事着手後、施工方法等に変更が生じた場合は、必要に応じ、受注者は地元代表者等に説明すること。また、工事の施工に関する苦情や要望は、受注者が対応にあたるものとする。ただし、受注者の責務を果たしたうえで受注者のみで解決が困難な場合は、発注者も同行し、対応に当たるものとする。

⑹　受注者は、地元調整を行った場合は工事実施に向けて調整及び協議した経緯を記録した書面、配布した文書等を工事打合せ簿に添えて監督員に提出すること。

5　不当要求行為等

⑴　受注者は、不当要求行為等を受けた場合は、速やかに発注担当部(局)の部次長等（津市事務分掌規則（平成１８年１月１日規則第６号）第４条第１項第２号に規定する部次長、同条第２号の２項に規定する局次長、同条第２項に規定する所長及び同条第５項第２号に規定する担当参事をいう。）に報告するとともに、所轄の警察署及び暴力追放三重県民センターに通報を行うものとする。また、下請負人等が不当要求行為等を受けた場合は、その事実を受注者から発注担当部(局)の部次長等へ報告するとともに、下請負人等に所轄の警察署及び暴力追放三重県民センターへ通報をさせるものとする。

⑵　受注者による地元調整において、発注者が同行した際に、不当要求行為等を受けた場合は、受注者、発注者双方が所轄の警察署及び暴力追放三重県民センターに通報を行うものとする。

⑶　受注者及び下請負人等は、不当要求等を受けた事実を記録しておかなければならない。

ワンデーレスポンス実施に関する特記仕様書

１．この工事は、ワンデーレスポンス実施対象工事である。
　「ワンデーレスポンス」とは受注者からの質問、協議等に対し、発注者は、基本的に「その日のうち」に回答するよう対応することである。
　ただし、即日回答が困難な場合は、いつまでに回答が必要なのかを受注者と協議のうえ、回答期限を設けるなど、何らかの回答を「その日のうち」にすることとする。
　なお、質問・協議等にあたっては、詳細な状況資料等を添えるものとし、内容によっては、根拠資料を揃えた提案を含むものとする。

２．受注者は計画工程表の提出にあたって、作業間の関連把握や工事の進捗状況等を把握できる工程管理方法について、監督職員と協議をおこなうこと。

３．受注者は工事施工中において、問題が発生した場合及び計画工程と実施工程を比較照査し、差異が生じた場合は速やかに文書にて監督職員へ報告すること。

４．発注者が効果・課題等を把握するためアンケート等のフォローアップ調査を実施する場合、受注者は協力すること。

基礎ぐい工事に関する特記仕様書

1　全般

既製杭工については、当基礎ぐい工事に関する特記仕様書によるものとする。なお、当基礎ぐい工事に関する特記仕様書は、他の特記仕様書より優先するものとする。

2　適用すべき諸基準

受注者は、下記の基準を適用する。

国土交通省告示第四百六十八号　基礎ぐい工事の適正な施工を確保するために講ずべき措置　（平成28年３月４日）

3　施工計画書、施工記録

受注者は、既製杭の施工前に「基礎杭施工計画書」を監督員に提出しなければならない。施工計画書には以下の項目について詳細に記載し、施工にあたりその内容を確実に履行するとともに、杭全数の施工記録を整備および保管しなければならない。

（１）納入する杭、その他使用する材料の規格・品質確認の方法
（２）材料の現地搬入時における規格・品質・納入数量の確認方法
（３）工法の名称、概要、使用材料、適合条件、杭の支持力算定式を示した関連書類
（４）地盤の概要や設計支持力に関する事項
（５）施工の概要、手順、及び施工順序に関する事項
（６）使用する機械設備に関する事項、および当該機械の性能の証明に関する事項
（７）機械設備等の配置平面図、側面図
（８）各種注入材料の品質、名称、配合量等の配合計画に関する事項、および出典根拠
（９）各種注入液の配合設備及び練混ぜ方法に関する事項
(10) 試験杭等の目的、場所、時期、及び試験結果の反映方法等に関する事項
(11) 杭打設における施工管理方法に関する事項
掘削速度や引上げ速度、杭芯ずれ、鉛直度、杭体の保持、杭頭高さ（打止め高さ）、所定深度への到達、球根拡大、杭１本ごとの各種注入液（根固め液、杭周固定液）の注入量の確認方法（流量計等）、杭の沈設、支持層管理（オーガ駆動）電流値の確認方法、その他、各段階における必要な施工管理項目
(12) 継手の施工管理方法に関する事項
溶接前の溶接面の有害物除去状況、溶接時の天候、その他必要な施工管理項目
(13) 各種注入液（根固め液、杭周固定液）の配合や圧縮強度試験等、品質を証明するために必要な試験方法及び頻度等に関する事項
(14) 施工及び施工管理に関して、技術者及びその他作業人員の配置、役割、チェック体制及び責任の所在
(15) 取得すべき施工記録が取得できない場合に、当該施工記録に代替する記録を確保するための手法
(16) 上記のほか必要な事項

※（８）、（９）、(11) から (13) の項目については、各現場に応じて適宜修正を行うこと。

4　不可視部の写真撮影

杭の施工にあたっては、不可視部の確認ができるよう写真管理を適切に行うこと。近景、遠景共に、杭やビット、溶接個所、黒板等に杭番号、その他必要な情報を入れて撮影すること。

5　試験杭

試験杭は、以下のことについて調査・確認を行うこと。

（１）地盤に適合した杭長の確認
（２）支持層の位置（深度）と土質標本との確認
（３）適切な施工機械の確認
（４）施工時間の調査による工程の確認
（５）各種注入液の適否の調査
（６）溶接継ぎ手のパス数や外観検査
（７）各作業項目における電流値の変化、土質データとの電流値の相関関係
（８）杭の沈設精度の管理方法

※（５）から（８）の項目については、各現場に応じて適宜修正を行うこと。

6　支持層への到達確認

受注者は、杭全数について支持層への到達を確認すること。なお、確認にあたっては、ボーリングデータ等の土質調査資料、試験杭における各土質とオーガ掘削時の電流値の比較、隣接する施工済み杭の施工記録等により総合的に判断する。

支持層到達の判断が困難となった場合は、監督員と協議すること。

7　施工記録の提出

受注者は、杭の施工期間中は、１週間ごとに、その週に施工した杭の施工記録を取りまとめ、翌週以内に監督員に工事打合せ簿を添付したうえで提出し、確認を受けること。また電流値が記録されたチャート紙等の原本を合わせて提示し、必ず監督員の確認を受けること。

8　根拠資料の保管

共通仕様書、特記仕様書、及びその他基準書等の定めにより作成した施工管理資料の根拠となる資料（野帳、手簿、チャート紙、電子的な記録やプリントアウト紙等）は、受注者において全て適切に管理し、保管しなければならない。保管期間は契約書第３１条第４項又は第５項（第３８条においてこれらの規定を準用する場合を含む。）の規定による引渡しを受けた日から１０年とする。

また、発注者から請求があった場合は、速やかにこれらを提出または提示しなければならない。